

平成30年9月14日

各 位

会社名 株式会社エボラブルアジア
代表者名 代表取締役社長 吉村 英毅
(コード番号：6191 東証第一部)
問合せ先 取締役 C F O 柴田 裕亮
(TEL. 03-3431-6191)

東京都内でマンスリーマンションの運営を行う
株式会社レジデンストーキョーと資本業務提携

One Asiaのビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、ITオフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、東京都内で約500室のマンスリーマンションを運営し、全国約4,000室のマンスリーマンション事業者と提携している株式会社レジデンストーキョー(本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO：野坂 幸司、以下レジデンストーキョー社)と資本業務提携を行うことについて合意いたしましたので、お知らせいたします。

■レジデンストーキョー社とは

レジデンストーキョー社は、全国約4,000室のマンスリーマンション事業者との提携による紹介ネットワーク (Best Room for You (BR4U) : <https://www.tokyo-monthly.jp/br4u/>) を構築しているほか、運営のノウハウを活かし、滞在型宿泊マーケットにフォーカスした物件の開発も積極的に行っております。同社が自社で運営する物件は都内に約500室を超え、マンスリーマンションとしては都内トップクラスのシェアを持っております。

同社では、外国人の入居者を積極的に受け入れており、物件は家具家電付・無制限Wi-Fi完備となっているほか、マルチリンガルスタッフが本部に常駐し、申し込みや問い合わせに対応、電子テンキー導入による24時間セルフチェックイン・アウト方式の採用、敷金礼金保証人不要、カード決済対応などで、入居時の利便性向上を図っております。



■本資本業務提携の目的

業務提携の目的として、当社がオペレーション提供する民泊物件においてレジデンストーキョー社が運営するマンスリーマンションの併用運用を行い、両社によるシナジーの創出を図ってまいります。

また、2018年6月1日に公表のとおり、当社とレジデンストーキョー社は、当社の出張予約サービス「エアトリBTM」において法人顧客向けの長期宿泊サービスを共同で提供しており、今後の更なる提携強化に努めてまいります。

詳細は下記よりご覧ください。

<http://www.evolableasia.com/news/1337?c=&y=&m>

また、本資本提携は、投資事業の一環での取り組みであり、レジデンストーキョー社の今後の成長によるリターンを期待しております。

■業績に与える影響

今期の当社の業績へ与える影響は軽微と見込んでおり、平成30年8月9日に公表した業績予想から変更はございません。当社投資事業は、オンライン旅行事業及び訪日旅行事業、IT オフショア開発事業に続く収益基盤として期待しております。

【株式会社レジデンストーキョー】

本社：東京都渋谷区代々木1-55-14 セントヒルズ代々木1 階

社名：株式会社レジデンストーキョー

代表者：代表取締役CEO 野坂 幸司

資本金：205,000 千円

URL：<http://residencetokyo.jp/>

【株式会社エボラブルアジア】

本社：東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー19F

社名：株式会社エボラブルアジア

代表者：代表取締役社長 吉村 英毅

資本金：1,069,291千円（払込資本 3,252,715千円）

URL：<http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ：<https://www.airtrip.jp/>

ビジネストラベルマネジメント（BTM）事業：http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/

ITオフショア開発事業：<http://www.evolableasia.com/service/offshore/>

【当社IRサイト】

：<http://www.evolableasia.com/ir/>